

## 日EU・EIAに関する調査研究

### (報告書の概要)

本調査研究では、日EU・EIAの経済効果の推計を行うとともに、医薬品及びワクチン分野における日EUの既存制度の実態調査および将来的な調和可能性について検討を行った。

日EU・EIAの経済効果については、関連する既存の論文を収集・分析し、日EU間での効果推計に資する情報を整理した。更に、一般均衡モデル(Computable General Equilibrium(CGE)モデル)を活用し、サービス業を対象とした非関税貿易障壁の削減・撤廃効果を推計する第一次推計と、全産業の非関税貿易障壁の削減・撤廃効果を推計する第二次推計を実施した。

また、医薬品及びワクチン分野を対象に、日本及び欧州における既存制度の実態調査および将来的な調和可能性の検討を行い、実務における非関税障壁の影響、非関税障壁撤廃による効果、関連法規制の動向などについて、俯瞰的な情報を把握するとともに、今後の課題と対応方策についても整理した。

### (報告書の主要構成)

#### (1) 調査の概要

- ①調査の背景と目的
- ②調査の内容と方法

#### (2) 調査結果のまとめ

- ①非関税貿易障壁が撤廃された際の経済効果の推計
- ②医薬品及びワクチン分野において、日EUの既存制度の実態調査および将来的な調和可能性の検討